

流域懇山部会報告交流会の提案検討のお願い

昨年夏から取り組んでまいりました「矢作川流域林業就労中堅離職問題実態調査～矢作川流域林業担い手 100 人ヒアリング～」も過半を終え、助成をいただいた「緑と水の森林ファンド(国土緑化推進機構)」へも報告を済ませたところです(矢作川森の健康診断実行委員会と矢作川流域圏懇談会の協働事業として)。これから最終報告と協力者の皆様に向けて残りのヒアリングに向けて取り組みを進めているところです。

その先には報告会と報告書作りがあります。多くのヒアリング者に「(結果は) 山で働く仲間たちにこそ伝えてほしい」と言われた約束を果たさなくてはなりません。しかし、これだけのための報告会開催ではもったいなくまた心もとなく感じていました。

そこで、ヒアリングの報告交流会を夏頃に矢作川流域懇として開催できないものかと提案します。併せて簡単な報告書も発行したいと思います。この報告を山部会の 9 年間の活動報告会として位置付けて、その一部にヒアリングの報告会を組み込むことができないかと提案します。担い手事例集、木づかいガイドライン、森づくりガイドラインなど私たちの活動実績の話題は豊富です。そんな「山部会」の報告交流会の開催に向けていろいろ準備を始めませんか？

ご検討よろしく申し上げます。

2018 年 12 月 3 日 山部会 山村ミーティング担当
丹羽健司

~~~~~

参考までに一昨日概要が決まりました報告会の案内をさせていただきます。

これはかなり面白いですよ！！

●額田優良材プロジェクト報告会

- ・製品の営業や取り組みの PR を兼ねた社会実験の報告会を行う
- ・日時は 3 月 21 日 (木・祝) 13 時～16 時
- ・場所：額田センター ※施設予約済
- ・参加者：林業関係者、製材所、工務店、建築・設計関係、行政関係者等々
- ・内容
  - 1 時間 経過報告(唐沢晋平)と出荷者、白井製材、小原木材からの感想等
  - 1 時間 社会実験の意義説明、マッピング、山主アンケートの報告  
能口秀一、中島彩、高橋啓、丹羽健司
  - 1 時間 会場を含めたディスカッション&まとめ (今後の方針)
- ・製品のサンプルや営業ツールを用意する
- ・これからこういう考えと仕組みで一緒にやっていきませんか？という仲間集め

~~~~~